

JAきたみらい

あけびま サカタ

迎春

2019



vol.192

1

表紙の紹介は2ページをご覧ください



▲一生懸命お餅をつく児童たち

自分たちで作ったもち米を お餅へ inふるさと大収穫祭

季節の薫り



12月5日、相内小学校でふるさと大収穫祭と題して、児童みんなで餅つきをしました。春の田植えから精米まで児童たちで行い、保護者や関係者を招いて開かれました。

全児童が4つのグループに分かれ、6年生や保護者のリードのもと、餅つきを行いました。児童たちは、杵(きね)を大きく振りかぶって餅をついていました。ついた後の児童たちは「重かった」や「楽しかった」など、満面の笑顔で答えてくれました。

出来上がった餅は、上級生や保護者により食べやすい大きさに丸められ、お雑煮やきなこ餅にして、お昼にみんなで美味しくいただきました。

(臼井 慎吾)



▲ついたお餅を丸めていく児童と保護者のみなさん

もくじ CONTENTS

○おひさまサラダクッキング…16	○季節の薫り……………2
「カブとシユンギク、 リンゴのサラダ」	○年頭の「挨拶」……………4
「若鶏のゆず」しょう焼き みぞれあん掛け」	○JAからのお知らせ……………8
	「私の夢と希望」……………6
	新春特集

十二支の12番目「亥」 ～エネルギーを蓄えて次世代へ～



今年は、十二支の12番目、亥(いのしし)年です。亥は神様のところに1番に着いていたのですが、「猪突猛進」という言葉がある通り止まらずに、戻ってきた頃には12番目だと言われています。

今年の「十二支」は「亥」ですが、「干支」は「己(つちのと)亥(い)」です。誤解している人が多いですが、干支は十干(じっかん)と十二支の組み合わせからなるものです。今年の十干は己なので、干支は己亥となるのです。

己には「形が整った」という意味、亥には「生命を宿す」という意味があります。植物の一生に例えると、たわわに実った果実が種子となり、エネルギーを蓄えて次の世代へと向かう準備をしようとします。また、動物の猪のイメージから「万病を予防する」、「亥の年には何か起きる」ということもあります。

表紙紹介

今回の写真は初日の出をイメージしたものです。ようやく雪が降り、翌日の天気予報が「晴れ」、シャッターチャンスと確信しました。場所はいくつかの候補の中から緑ヶ丘霊園を選びました。

12月8日6時50分、くるぶし位まで積もった雪を踏みつけ、霊園の階段を駆け上り、息を切らしながらカメラを構えた瞬間に日の出が始まりました。

撮影後も北見市内を一望できる撮影スポットがないかと探してみたものの、自由に撮影できそうな場所は木や建物が邪魔をして、この霊園が唯一、日の出と北見市内を眺めることができました。来年はどこで撮影しようかと今から悩んでいます。

ぜひ、初日の出の撮影スポットの情報をクイズ応募用紙で教えてください。(北島 太)

「食」を支える重要な役割を痛感 農畜産物の高品質・安定供給の強化



きたみらい農業協同組合
代表理事組合長
西川 孝 範

明けましておめでとうございます。組合員の皆様をはじめ、ご家族の皆様には、健やかに平成31年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、皆様にはJ Aきたみらい事業運営に対し日頃より深いご理解とご協力を賜り、厚く感謝とお礼を申し上げます。

今年の干支は己亥（つちのとい）であります。亥は「無病息災」に通じる意味があり、「安定した状態で始動を待つ準備期間」を表しているとのことでもあります。

今年は、この亥年にあやかり、災害がなく組合員の苦勞が報われる実り多い豊穰の一年になります。

また、TPP11や日欧EPA、日米物品貿易協定（TAG）の交渉開始に向けた動きや、公認会計士監査への移行をはじめとする農協改革など動きのある中、農業政策対応に追われた一年でした。

国際貿易交渉の状況については、今後のTAG交渉において、米国側から過去の経済連携協定で合意した以上の関税引き下げを求められる懸念があります。農業への直接的な影響のみならず、製造業をはじめとする様々な関連産業、ひいては地域経済へも広く影響が及ぶことも想定され、その動向を注視していくとともに、農畜産物を犠牲にしない毅然とした対応を求めまいります。

農協改革については、その主要な目的である法改正と農業所得向上との関連性などの理解が十分に進まない中、地域住民の生活にも影響を与えかねない准組合員制度のあり方などの重要案件について今後の検討課題となっております。

北海道・北見の農業が 国民の「食」を支えている

そのような中、昨年11月に第29回J A北海道大会が開催され、前回の決議事項を継承し「農業所得増大」と「担い手確保・育成」の加速に取り組むとともに、「サポーターづくり」の活動を拡大として、地域を共に支える准組合員の皆様のご意見把握に、これまで以上に取り組むことを決議しました。

また、協同組合の原点を、あらためて見つめ直し、「新たな協同組合」の姿を継続的に協議することも決議しております。当J Aの経営理念にもあるように、組合員の多様な価値観やニーズに対応できる事業運営の展開が、今後益々求

ることを願うところであります。

日本初のブラックアウト

協同組合の精神と協力者に感謝

昨年は、9月6日に発生した北海道胆振東部地震により尊い命が失われるとともに、農畜産物や農業施設等に甚大な被害が発生しました。被災地の皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご遺族の皆様にも、改めて深くお悔やみ申し上げます。

地震の直後に発生した未曾有の全道的な大停電「ブラックアウト」の影響を受け、管内酪農家の搾乳作業が滞る場面に遭遇しましたが、地

められていくものとあらためて確認した次第です。

地方創生が叫ばれている中であって、農業・J Aが地域振興で果たす役割はますます重要となってきました。

昨年の「ブラックアウト」では乳業工場の操業停止もあり、当J A管内の酪農家も生乳を工場へ出荷することができず、遺憾ながら生乳を全量廃棄することになりました。

この後、店頭ではしばらく乳製品が不足し、首都圏でもその影響が出ております。平成28年の大雨災害の際もそうでしたが、この北見・北海道の農業が国民の「食」を支える重要な役割を果たしているものと、あらためて痛感いたしました。

当J Aとしては現在、酪農家の自家発電設備の整備、さらには昨年完成した玉ねぎ冷蔵貯蔵施設を利用した玉ねぎの通年出荷の実現など、消費者への農畜産物の安定供給をさらに強化しているところです。豆類については、最新鋭のオホーツクビーンズファクトリーが稼働し、オホーツク管内が一体となった、高品質な豆類の安定供給をスタートさせたところではあります。

このように、安全・安心な北見産農畜産物・オホーツクブランドの価値をさらに高めることが地域貢献にもつながり、このような取り組みを通じて、当J Aは「魅力あるJ A・選ばれるJ A・地域に貢献できるJ A」であり続けたいと考えております。今後とも、地域住民や地域の関係団体・他産業の方々が、「食と農」のサポーターとして農業・J Aの応援団となっていていただけるような取組みを、組合員の皆様と共にさらに広げていきたいと考えております。

域の畑作農家等から自家発電機を融通していたとき、搾乳作業を早い段階で再開することができました。収穫期にもかかわらず、協同組合の精神で快くご対応いただいた組合員の皆様、ならびに昼夜を問わず自家発電機の設置・配電作業にご尽力いただいた地元電気関係業者の皆様に対し、厚く感謝と御礼を申し上げます。

日米物品貿易協定の交渉 農畜産物を犠牲にしない対応を

さて、昨年の営農を振り返ると、春先から天候も穏やかに推移し、各作物とも順調に生育しました。出来秋が大いに期待されていたところですが、6月には低温・日照不足・長雨といった天候不順が続き、一部圃場では病害や湿害に悩まされ、牧草や豆類等では収量の減少や品質低下を余儀なくされました。そのような中でも、消費者へ安全・安心な農畜産物を安定的に届けたいという農家組合員の懸命な努力もあり、総じて平年作並みの収穫量を確保することができました。組合員皆様の長年にわたる生産基盤の整備と営農努力に敬意を表すとともに、関係機関のご指導・ご協力に対し、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

「組合員の営農と生活を守る」ということを念頭にJ Aを運営

市場のグローバル化が進む現在、農業・J Aに対する幅広い理解と共感を得る取組みを進めることが益々重要となっております。長年にわたり先人が築き上げてきたこのきたみらい地域の農業の基盤をさらに発展させ、次の世代に繋げていかなければなりません。

J Aきたみらいとしては、その責任を果たすために今一度足元を見つめ直しながら、最大限の努力を傾注し、本年から始まります第5次農業振興方策並びに中期経営計画の達成に向け、経営資源と機能の総力を結集し積極的に取り組んでまいります。

なお、J Aグループでは、担い手が希望をもって営農できるよう各種要請活動を継続的に展開してきましたが、その結果、12月には平成31年度の加工原料乳生産者補給金単価が1kg当り10円88銭と、昨年より14銭上回る高水準で決定し、関連対策である酪農・畜産農家向けの「働き方改革」や「災害対策」等が拡充強化されました。このような取組みを含め「地域がよくならない」といければ、組合員一人一人が良くならない」という理念のもと「組合員の営農と生活を守る」ということを念頭に置き、役員一丸となりJ A運営に取り組んでまいりますので、組合員の皆様方には、協同組合の意義や組合員の役割についてあらためて振り返って頂きながら、更なるJ Aへの総結集をお願い致します。

結びにあたり、組合員の皆様のご健勝と災害がなく豊穰の出来秋を迎えられることを願い、さらなる飛躍の年になりますよう心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶と致します。

気象変動に負けない農業を

毎年、目まぐるしく変わる気象でも、平年作を確保する技術を確立したいです。

娘たちも独立立ちする年齢になりましたが、家族旅行はこれからも続けていきたいです。

置戸地区・雄勝
いしむら ひろき
石村 博樹さん



1971年生まれ
(昭和46年)

試合に出られるようになりたい

ぼくは、11月から野球を始め、スタートラインに立ったばかりです。

基本練習を一生懸命がんばって、今年は試合に出られるようになりたいです！

端野地区・三区
わしみ ゆうた
鷺見 悠太さん
(鷺見博樹さんのお子さん)



2007年生まれ
(平成19年)

吹奏楽部で全国大会へ!!

私は吹奏楽部でチューバを演奏しています。まだ、チューバを始めてから1年経っていないので、たくさん練習して思い通りに演奏できるようになりたいです。

全国大会へ行けるようがんばります。

留辺蘂地区・旭一区
さかした
坂下なごみさん
(坂下修一さんのお子さん)



2007年生まれ
(平成19年)

女性が活躍できる環境づくりを

昨年いろいろな人に支えてもらいながら過ごした一年間だったと実感しています。これからも、オホーツクの仲間と手を取り合い、女性、特に若いお嫁さんたちが活躍出来るような環境づくりに貢献したいです。

北見地区・北陽
くろす みちこ
黒須 倫子さん



1959年生まれ
(昭和34年)

全国大会に行くぞ!!

ぼくは、訓子府KL球友で野球をしています。

昨年は全道大会で準優勝して、岩手で行われた全国大会に行くことができました。今年も全道・全国大会に行けるよう頑張りたいです。

訓子府地区・福野
かの そうた
菅野 蒼太さん
(菅野 司さんのお子さん)



2007年生まれ
(平成19年)

卓球と勉強を両立したい

卓球を習い始めたので、たくさん練習して上手になりたいです。

そして、勉強とも両立できるようにがんばっていきたいです。

あと家族といろんな所に旅行に行きたいです。

相内地区・西相内
いいた ともき
飯田 智己さん
(飯田 紀さんのお子さん)



2007年生まれ
(平成19年)

看護師になりたい

私の将来の夢は看護師になることです。

看護師になるために一生懸命に勉強を頑張りたいです。(叶望さん)

温根湯地区・平里
みずの こういち
水野 幸市さん



1947年生まれ
(昭和22年)

かなの
叶望さん
(水野倫明さんのお子さん)

2007年生まれ
(平成19年)

放牧酪農・加工販売したい

放牧酪農をするのは初めてのことで色々不安はありますが、数年前から情報や研修、業者との話し合いで昨年から準備を進め、今年から外に出す予定です。

まずは牛をより健康に育て、長命連産の形をとり、いつかはこの生乳で加工販売したいです。

端野地区・協和
さとう ゆうや
佐藤 友哉さん



1983年生まれ
(昭和58年)

バレーで全道大会出場!

今好きなことはバレーボールで、週3回の練習も楽しく頑張っています。今年は苦手なサーブカットも練習して、みんなで全道大会に出るのが目標です。

上常呂地区・広郷
かわはたき よら
川畑伎葉礼さん
(川畑師和さんのお子さん)



2007年生まれ
(平成19年)

新春特集 私 の夢と希望

今年の干支は亥年です。
新春特集として「年男」「年女」のみなさんにご協力いただき、
新年を迎え、新たな夢や希望を語っていただきました。



INFORMATION

変わるJA 広がる地域のぎずな

監修=広島大学 助教 小林元

Q. JAは未来へ食と農をつないでいくために何をしているの?

A. 地域農業の活性化はもちろん、食や農への理解醸成に努めています。

JAは総合力を発揮して、地域の実態に合わせたさまざまな施策を通じて、地域農業を支えています。JA自己改革を通じて、農業者の所得増大をすすめることで、農業をより魅力あるものとしていきます。また、地域の農業を次世代につなぐために、労働力支援や経営管理支援、事業継承や新規就農の支援などを積極的に展開しています。

とりわけ、多くの国民にとって関心の高い「食」を切り口とし、農業・農村について理解を深める取り組みを進めます。支店や直売所を中心とした農業祭や農業体験、料理教室などのイベントなどにより、「食」の大切さや国産農畜産物の魅力、農業生産の営みなどを地域の皆さんに伝えていきます。地域の農畜産物を購入して食べる人、体験型農園や援農ボランティア制度を活用して農産物を実際に作る人など、農業振興の応援団を増やしています。

また、今年から、10月2日が「直売所(ファーマーズマーケット)の日」に制定され、JAとして生産者と消費者の架け橋になる直売所の活性化を進めています。

作って応援

- 体験型農園
- 直売所への出荷
- 援農ボランティア
- 家庭菜園



食べて応援

- 直売所で地元産農畜産物を購入
- 農業応援金融商品(農業応援貯金)
- 農業まつり、支店まつり
- 農業体験イベント
- 直売所でのイベント



耕ぞろ、大地と地域のみらい。



相談員だよ

◆号外◆

◆訪問方法についてのお知らせ◆

★生活相談員の訪問の仕方が少し変更になりました★

今まで生活相談員が来ていたお家で【最近、相談員来ていないなあ】とお思いの方がいらっしゃるのではないのでしょうか？

H29年までは、ケアマネージャーがついているお宅にも定期的な訪問を実施していました。しかし、それでは介護サービスを利用しているご本人や、ご家族の方に混乱を招く可能性があるためと行政から助言を受け、訪問を控えることにしています。ご家族のどなたかにケアマネージャーがついているお宅も同様にさせていただきます。

ケアマネージャーがついているお宅でも、**状況が変わった際(※)**は訪問を再開しますので是非、ご連絡下さい。

また、状況が変わっていても【介護に疲れちゃったなあ…】などのご相談があれば、対応いたしますので生活相談員まで遠慮なくご連絡下さい。

※状況が変わった例 ・介護サービスの利用を止めてしまった など
・施設に入所してしまった

※注意※

住宅改修のみではケアマネージャーがつかいません。介護認定には有効期間があります。認定有効期間は切れていませんか？

お問い合わせ先:24-2145(生活相談員 辻本・長谷川)まで



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをぜひご覧ください。

JA北海道中央会



次世代の大規模農業経営者の育成を目的とした「北海道アグリフードプロジェクト・アカデミー(農業経営塾)」の第3回講座が、受講生10名の参加のもと、11月29日・30日の両日、札幌市内で開催されました。

今回は「人づくり・組織づくり」をテーマに組織開発、労務管理の基礎知識を専門家から学ぶとともに先進事例の紹介もあり、研修のまとめとして、受講生各自が「夢の農業経営」を実現するための「働き方改革実行宣言」を行いました。



JA北海道信連



11月に農業経営者支援の一環として、今年で8回目となる「農業経営フォーラム」を札幌で開催しました。当日は、(有)トップリバーの嶋崎代表取締役役に「トップリバー一流の人材育成」を、志ネットワークの上甲代表に「いま経営者に求められるもの」松下幸之助の人づくり」をテーマに講演頂きました。参加者からは「人材育成の重要性を理解できた」、「人としてあるべき姿を教わった」など好評を頂きました。



ホクレン



全道のホクレンSSで展開した「2018ラブ&ハートチャリティキャンペーン」に寄せられた募金と、売り上げの一部を合算した総額300万円を、北海道社会福祉協議会へ寄託しました。当キャンペーンは、ホクレンの社会貢献活動「HOKUREN SEEDS PROJECT」の一環として実施しており、道内の児童保育施設約810箇所に、絵本などの購入費用として使用いただく事となっております。



JA共済連北海道



12月24日(月)から1月20日(日)まで、さっぽろ地下歩行空間に、「アンパンマンXこども共済」の巨大壁面広告(全長14.5m)を掲出します(写真はイメージです)。一般のママ達を選ぶ「マザーズセレクション大賞」を受賞した「こども共済」を年末・年始にかけ全道から札幌へ訪れる方々へPRいたします。札幌にお越しの際は、ぜひ地下歩行空間でご覧ください！



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、「広報誌」すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非一読ください。



INFORMATION

オホーツクフレッシュミズ部員研修会 オホーツクの仲間が勢ぞろい



▲レクリエーションゲーム「新聞紙ぼーい！」



▲堀田氏の講演に耳を傾ける参加者のみなさん

オホーツクJA女性協議会は12月4～5日の2日間、フレッシュミズ部員研修会を開催し、きたみらいから26人の会員が参加しました。

1日目には体を動かすレクリエーションを行い、チームで作戦をたてたり、会員同士応援し合い、大いに賑やかな場となりました。その後は懇親会も行われ、他の地域の会員とさらに交流を深めることができました。

2日目はJA清里の岡本知子さんが「私の清里と農業とフレッシュミズ」と題した作文を発表。自身が農家に嫁いだ際に不安であった出来事や、その不安を農業やフレッシュミズとの出会いで克服し人生が大きく変化したことなどを話しました。そして株式会社 at Local代表取締役 堀田悠希氏による講演では、「農業を軸に、地域と向き合いながら、まちづくりに奮闘！～地域で起業し、気づいたローカルビジネスの本質と大切なこと～」と題し、堀田氏が感じる農業の魅力、そしてその魅力を最大限に生かすための今後の展望を話しました。

閉会時には参加者同士で連絡先を交換するなど、フレッシュミズ活動や営農について話し合う仲間の輪が広がった研修となりました。(大橋 弥生)



▲▼講師の話真剣に聞く部員のみなさん



青年部事業として 農薬推進に取り組む

当JA青年部西支部、南支部、東支部は今年度もそれぞれ農薬推進講習会を開催し、各支部合わせて151人が参加しました。

講習会では農薬情勢、奨励対策、薬剤説明が行われ、部員のみなさんは講師の話真剣に聞き、推進に向けての準備をしました。また、南支部ではJA職員を講師に「クミカンについて」、西支部や東支部ではホクレン職員を講師に「防除の噴ノズルについて」や「ドリフトによる影響と対策」と題し、部員の知識習得に向けて学習会を行いました。質疑応答の中では、多数の質問が挙がるなど活発な講習会となりました。

修了後には懇親会を行い、部員同士の交流を図りました。

今後は12月に各地区を推進して回り、1月に申し込み用紙の回収をする予定です。

(菊池 光祐)



▲笹だんごづくりに挑戦

初日は女満別空港から千歳空港を経由し、新潟へ。「新潟ふるさと村」にて、老舗菓子店、田中屋本店に協力頂き、郷土菓子の笹だんごづくり体験を行いました。以前は新潟の各家庭で当たり前に食べられていたという笹だんご。笹で包んでいくまでで終わる作業に悪戦苦闘しましたが、そのぶん蒸したてのおだんごの味は格別だったようです。



▲カロリー計算や栄養バランスを学べる食育・花育センターの展示

この日は福島県まで移動し、鶴ヶ城と会津武家屋敷を散策したほか、育・花育センターを見学しました。ここでは新潟の郷土料理や栄養バランスについて楽しく学ぶことができると、新潟市が力を入れる「花育」の展示も充実しており、子どもだけでなく大人まで、食や自然について興味をひかれる施設でした。JA新潟市の直売所「キョウキフマーケット」や、動物ふれあいセンターなども併設されていました。



▲名取市の慰霊碑の前で

宿泊先では、民謡「会津磐梯山」の踊りを体験するなどして、会津の歴史や風土に触れました。三日目はJA会津よつばの「ファーマーズマーケットまんま〜じゃ」を見学。開店と同時に多くの人が来店しており、地元住民に支持されている様子うかがえました。そして、午後には宮城県に移動し、今回の視察研修の大きな目的のひとつである、東日本大震災の被災地を訪問しました。名取市閉上地区「閉上震災を伝える会」の協力のもと、実際に津波被害にあった方に、体験を交えながら被災地を案内していただきました。閉上地区では地域住民の約1割の方が津波の被害で亡くなりました。報道では知ることのできないような悲痛な現状やなかなか進まない復旧工事の様子、被災地の空気に触れることができました。見学



▲参加した女性部のみなさん

のあとは、仮設店舗「さいかい市場」にて、復興支援の思いを込めて特産品などを購入しました。最終日は日本三景のひとつ、松島を遊覧船で観光。ここ松島も震災で津波の被害を受けました。多くの方の努力や支援があつて、この美しい景色を再び見ることができるようになったことに感謝し、宮城県を後にしました。女性部の国内(海外)視察研修は、年々参加率が向上しており、今回は全体の5人に1人にあたる、53人も参加がありました。参加者からは「他の地区の部員とも話すことができ楽しかった」「視察を通して団結が強まったと思う」との感想も多く上がり、部員同士の交流としても大きな意義のある視察研修となりました。(石井 睦美)

INFORMATION

第11回 理事会報告

12月19日、午前9時00分より第11回定例理事会が開催され、報告事項15件、決議事項9件が協議され、原案通り承認されました。

- 【報告事項】**
- ①内部監査報告について
 - ②組合員状況報告について
 - ③財務状況報告について
 - ④対策農家の収支見込みと精算報告について
 - ⑤H29、H30年産小麦の精算について
 - ⑥H30年産もち米生産実績及びH29・30年産の精算について
 - ⑦H30年産米乾燥料金について
 - ⑧H30年産てん菜生産実績について
 - ⑨H30年産共計馬鈴しょ・玉ねぎの選果販売状況について
 - ⑩H29年産瀬原馬鈴しょの精算について
 - ⑪生乳生産状況及び個体取引価格状況について
 - ⑫監事監査規定等の変更について
 - ⑬全国監査機構期中監査報告について
 - ⑭北海道胆振東部地震災害対策ホクレン支援について
 - ⑮役員報酬審議会の答申について

- 【決議事項】**
- ①出資減口について
 - ②規定類の改正について
 - ③固定資産の取得について
 - ④平成31年度冬期地区別懇談会の日程(案)について
 - ⑤第16回通常総代会の日程(案)について
 - ⑥理事に対する根質契約の解除について
 - ⑦H31年産共計男しゃく早出し取扱細則について
 - ⑧北海道報徳(善行賞)受賞候補者の推薦について
 - ⑨平成31年度事業計画基本方針(案)について

年末年始の営業日程

月日	曜日	センター 地区事務所	資材店舗 整備工場	金融 窓口	ATM	給油所
12月28日	金	午前中 営業	午前中 営業	営業	営業	営業
29日	土	休業	休業	休業	営業	営業
30日	日	休業	休業	休業	休業	営業
31日	月	休業	休業	休業	休業	午前中 営業
1月1日	火	休業	休業	休業	休業	休業
2日	水	休業	休業	休業	休業	休業
3日	木	休業	休業	休業	休業	休業
4日	金	休業	休業	営業	営業	営業 9:00~ 15:00
5日	土	休業	休業	休業	営業	営業
6日	日	休業	休業	休業	休業	営業
7日	月	午前中 営業	午前中 営業	営業	営業	営業

※温根湯・留辺薬・上常呂給油所の12月30日・1月6日の日曜日は休業です。

農業者年金で 生涯所得の確保を!

- あなたの老後生活への備えは十分ですか?
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

農業者年金へは-

- 国民年金 第1号 被保険者
- 年間60日以上 農業に従事
- 60歳未満

の方ならご自分で加入できます。

月々の保険料を大きくすることで将来の支給額を増やせます

農業者年金の保険料は2万円から6万円(千円単位)で加入額を自由に選択できます。また、保険料の額をいつでも調整できます。

加入期間が短くても保険料を増やすことで豊かな老後に入ることが出来ます。

加入年齢	加入年数	性別	保険料月額 4万円の場合	保険料月額 6万円の増上
40歳	20年	男性	80万円	101万円
		女性	51万円	85万円
50歳	10年	男性	27万円	45万円
		女性	23万円	38万円



コンプライアンス研修会を実施

JAセンター事務所にて12月1日、恒例のコンプライアンス研修会が行われ、役職員332人が出席しました。同研修会は組織のリスクマネジメントとして重要な研修となっています。

研修内容は「苦情・クレーム対応について」でMSC公認マナーインストラクターの山崎結香さんが講師を務めました。近年、行政から民間会社まで顧客からの過剰な要求が社会問題化しており、その対応を間違えると、組織自体の存続にも影響を与える可能性があります。

山崎講師はクレーム対応の4つの基本手順や「ですから」「でも」「だって」など絶対使ってはいけない三大NGフレーズなどわかり易く説明。受講した職員は「普段、ついこの場を早く収めようと焦ってしまい、顧客から怒りを買ったことがある。今後の対応に生かしていきたい」と真剣にメモを取っていました。



▲山崎結香講師の説明を聞くJA役職員

JAきたみらい燃料自動車グループでは

ガソリン・軽油・灯油はもちろん プロパンガス・ガス器具の 取扱も行っております!



販売だけでなく、保安点検もおまかせください

- | | |
|---|---|
| <p>JAきたみらい燃料自動車グループの保安体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ■供給開始時点検・調査
ガス器具も含めたLPガス設備全体の点検・調査を行います。 ■容器交換時等供給設備点検
容器の転倒防止の確認など、容器周りの点検を行います。 ■定期供給設備点検
ガス漏れの有無など、調整器からガスメータの供給設備の点検を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ■定期消費設備調査
ガス器具、給排気、ホース、配管などの消費設備の調査を行います。 ■周知
使用上の注意点や事故を起こさないための情報などを定期的に文書でお知らせします。 ■緊急時連絡と緊急対応
ガス漏れなどの時、すみやかに対応します。 <p>※「保安業務」は無料で行います。「消費設備」の修理や改善が必要なときは有料となります。</p> |
|---|---|

お問い合わせ及びご用命はお近くの給油所まで

JAきたみらい 燃料自動車グループ

- | | |
|--|--|
| ◎温根湯SS……………北見市留辺薬町松山1-1
☎0157-45-2446 | ◎相内ヶ7……………北見市美園490
☎0157-37-2519 |
| ◎留辺薬SS……………北見市留辺薬町旭1区224番地3
☎0157-42-3164 | ◎上常呂SS……………北見市上とところ322番地
☎0157-38-2421 |
| ◎置戸SS……………置戸町字置戸42-1
☎0157-52-3869 | ◎端野ヶ7……………北見市端野町三区483番地
☎0157-56-4112 |
| ◎訓子府ヶ7……………訓子府町大町42番地
☎0157-47-4831 | ◎中の島ヶ7……………北見市南仲町1丁目7番14号
☎0157-31-1050 |

JAからの お知らせ INFORMATION

12月号まちがいがしの当選者

12月号のまちがいがしの答えは「4、5、7、10、12」でした。正解者38名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

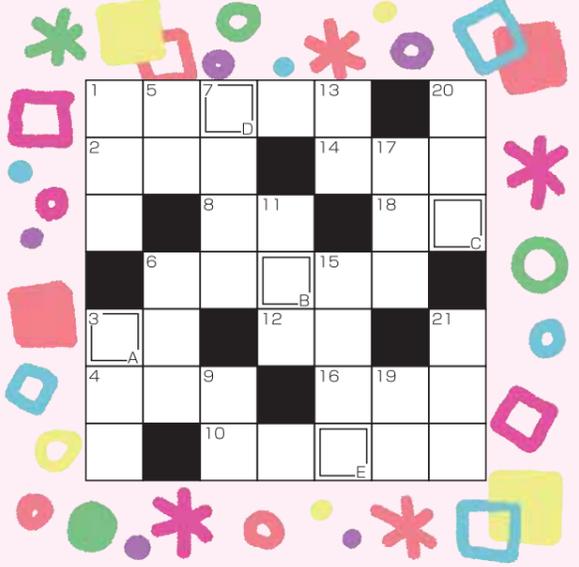
- 黒須 正幸さま (北 見)
熊野 智文さま (上常呂)
吉田 充輝さま (端 野)
廣川 陽土さま (端 野)
橘 芽唯さま (留辺蘂)
岡本さゆりさま (温根湯)
川岸 啓子さま (相 内)
石村 京子さま (置 戸)
佐藤 洋子さま (訓子府)
島貫 昌代さま (訓子府)

以上の方々には、JAきたみらいの「白花豆で作ったごまだれドレッシング」と「玉葱の塩だれ」をプレゼント致します。

応募方法

クロスワードパズルの答えが解った人は、別紙の応募用紙に答えと広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。抽選で10名の方に、抗酸化作用の強いポリフェノールの一種ケルセチンを多く含む、JAきたみらい産玉ねぎ(さらさらゴールド)が丸ごと入った「北海道の玉ねぎまるごとスープカレー」(トマトベースの辛口です)を3袋プレゼント致します。▼スープカレーの取扱店舗はこちらまで https://www.sarasaragold.com/images/index/data.pdf

クロスワードパズル



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

- ヨコのカギ
1 輪郭を描いた紙に目や鼻などのパーツを並べて遊びます
2 1、2、3や一、二、三など
3 『春の海』や『六段の調(しらべ)』を奏でる楽器
4 小銭入れに入れる物
5 鹿児島産焼酎の原料の多くはこれ
6 空からちらちらと降ってきます
7 山田太郎さんだったらT・Y
8 怒ると頭に生えるかも
9 車窓を流れていくもの
10 剣道で使う武器
11 ご来光を見るために登る人もいます
タテのカギ
1 障子よりは破れにくそうな建具
2 彼は——東西の文学に詳しい
3 素振り中のバットが切れるもの
4 テンサイなどから作られる調味料
5 漫談家が巧みな——で場を沸かせた
6 カキやタイラギ、トコブシなど
7 ——考查。——手当
8 寒い日には氷が張ることも
9 平成31年の十二支は
10 闘鶏に使われる鳥。漢字で書くと軍鶏
11 農具や収穫物を入れておく建物
12 壁の——から風が吹き込んだ
13 旅客機に乗ってためる人もいます

半 崎美子さんの『明日を拓こう』という歌を知っていますか? 「大地が目を覚ます」、「土の中の根を張ろう」という詩に私も勇気と感動をもらい、来年の糧にしたいと思います。

私は知りませんでした。話に聞くと9月の停電時に女性部の中で、ラジオでこの曲を聴いて話題になっていたそうです。調べると札幌出身のシンガーソングライターで、歌詞は正に北海道農業の応援歌です。

としは、まちがいがしがむずかしかったです。らいねんはもうちょっとがんばりにしてください。まちがいがしたのしみにしています。

私もなかなか発見できない時もありましたよ。でも、大丈夫です。今年はひとつお姉ちゃんになるので、おちついて見たら、わかってきますよ。

学 校の冬休みが来た。クリスマスとお正月でお金たんまり金金!! (端野地区 廣川 陽土さん)

いよいよ、待ちに待った冬休みですね! クリスマスやお正月、お年玉と楽しみが盛りだくさん。楽しい冬休みになることを願っています! ただし、お年玉の使い道はよく考え、宿題もコツコツ進めてよ() /

今年 は災害のない天候に恵まれた良い年でありますように願っています。また、豊穰の秋が迎えますように願っています。

去年は日本中であまりにもたくさんの災害が起きたね。被災された方には早く元通りの生活に戻れることと、みんなで豊穰の秋を笑顔で迎えることを願うばかりです。



ベジタブルライフ

ナバナ

～春を告げる栄養満点野菜～

ナバナのプロフィール
【分類】アブラナ科アブラナ属
【原産地】地中海沿岸
【おいしい時期(旬)】12～4月ごろ
【主な栄養成分】β-カロテン、ビタミンB1、B2、C、K、葉酸、カルシウム、鉄分、カリウムなど

見分け方



保存方法



ナバナのいろいろ



ナバナのナカラ

さまざまな栄養を豊富に含む優れた野菜のおだしやお味噌汁、炒め物などにすると食べやすくたくさん食べられるので、おなかよく摂取できる。
主な栄養成分
β-カロテン
抗酸化作用があり、活性酸素を除去
カルシウムやビタミンB
骨の健康維持
その他、造血作用のある葉酸や鉄分、整腸作用のある食物繊維も多く、高血圧予防に良いとされるカリウムも多い。美容に良いとされるビタミンCも含有

洗い方・食べ方のコツ

ゆでる 30秒〜1分程度
塩を一つまみ入れた熱湯でゆでる。少し歯応えが残るくらいの硬さで、お湯からあげると良い。
特産のほろ苦さがあるがゆでると甘味が出ておだしやお味噌汁などに向く。
バターやニンニクを利かせたオリーブオイル、またごま油など味付けして油とあえてもおいしい。

ゆめる

β-カロテンが豊富。油で炒めるとよりおなかよく摂取できる。
パスタの具材にするときは、さつとゆでてから。
マリが気になる場合は、ゆでた後、水気をよく絞って使う。
色合いがきれい。
下ゆで不要! 軸の根元を持ち天ぷらの生地に花芽をくぐらせて熱した油にそっと落とす。

ナバナのじみじみ

ナバナはアブラナ科の花の総称「菜の花」や「花菜(はなな)」とも、小松菜やハクサイ、チンゲンサイなどもアブラナ科の野菜。アスパラガスのような風味があり、甘味も強い。
歴史
地中海沿岸が原産地。江戸時代、照明などの用途に使う菜種油が使われていた。農家の人は古くから食用として利用していた。明治/昭和時代、明治時代に西洋種のナバナが導入され、昭和になると食用としての品種改良が進む。

おひさまサラダ COOKING

♥おいしいもの大好き!♥



朝ご飯の献立例

- ・カブとシュンギク、リンゴのサラダ①
- ・若鶏のゆずごしょう焼きみぞれあん掛け②

●献立を監修した人●
茨城県笠間市にある「キッチン晴人(ハレジン)」オーナーシェフ
永井 智一(ながいともかず)

① カブとシュンギク、リンゴのサラダ

【材料：1人分】

カブ	1個	ドレッシング	
リンゴ	1/2個	米酢	大さじ2
シュンギク	1本	サラダ油	大さじ4
ベーコンブロック	100g	オリーブ油	大さじ2
バルサミコ酢	小さじ2	塩	小さじ1/2
パルメザンチーズ	適宜	こしょう	少々
クルミ	適宜	すりおろしたマネギ	1/4個分
		マヨネーズ	小さじ2

【作り方】

- ①ドレッシングの材料を合わせミキサーにかけておく。
- ②カブは半月切り、リンゴは一口大に、シュンギクは葉をちぎり(飾り用に半分ほど残す)ポウルに入れ、出来上がったドレッシング大さじ3であえる。
- ③②を器に盛り付け、炒めたベーコン、残しておいたシュンギクをのせ、バルサミコ酢とパルメザンチーズ、クルミを掛けて出来上がり。お好みでペーリーフ(材料外)を散らす。

② 若鶏のゆずごしょう焼きみぞれあん掛け

【材料：1人分】

鶏もも肉	80g	あん掛け	
酒	小さじ2	かつおだし	大さじ3
塩	少々	みりん	小さじ1
ゆずごしょう	小さじ1と1/2	薄口しょうゆ	小さじ1
サラダ油	適宜	ナメコ	1/4パック
		水溶性片栗粉	小さじ2
		カブ(すりおろす)	1/2個
		カブの葉(小口に切った物)	適宜

【作り方】

- ①一口大に切った鶏もも肉に酒と塩、ゆずごしょうを入れ、もみ込んで1時間ほど置く。
- ②フライパンにサラダ油をひき、弱火で鶏肉を焼き上げる。
- ③あん掛けの材料を合わせ、ナメコを入れて火を通し、水溶性片栗粉でとろみをつける。器に鶏肉を盛り付け、あんを掛け、すりおろしたカブ、小口切りの葉をあしらひ出来上がり。

編集後記

・あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。
 ・さて、昨年の世相漢字は平成16年以来14年ぶりに「災」が選ばれました。その年は台風が10個上陸、新潟中越地震、スマトラ地震、イラク日本人質、美浜原発事故などの災害・人災が多発し、正に厄年でした。翌年の平成17年は「愛」。紀宮様のご結婚にはじまり、著名人の純愛ブームや結婚ラッシュで選ばれ、暗い年から明るい年へ復活を果たしました。
 ・さあ、今年は天皇即位を5月に控え、新元号が発表されます。今年は天候に恵まれ、景気も良く、明るい話題がたくさんある縁起のいい世相漢字が選ばれる元年にしたいですね(^^) / (北島 太)

JAきたみらい概要

(平成30年12月13日現在)

- ・組合員数(正) 1,673人
- ・組合員数(准) 6,368人
- ・組合員戸数(正) 992戸
- ・貯金 111,138百万円
- ・貸出金 12,737百万円
- ・出資金 5,000百万円